

力ノ補填ヲ策シ朱ワ電燈ニ支障ヲ秉サルヘイ配電  
ノ可能計劃ヲ樹ワル等遺策十キヲ期レバ、アリ五日  
午後八時頃若林技師長ハ當警察部ニ出頭シ會  
社ニ於テハ明六日ハ早朝ヨリ安治川及春日出兩祭  
靈所ヲ休業開鎖スルト共ニ多數ノ人夫ヲ以テ之力  
警戒ニ當ラシムヘキ旨ヲ申出テ秉リタルヲ以テ如斯  
ハ公衆ノ保護及公安ノ保持上面自カサル而已ナラ  
ス益ニ情勢ノ悪化ヲ講道スル虞アルヲ以テ中止ス  
ルノ可ル所以ヲ以テ懇諭シタル處更ニ全日午後  
十一時ニ至リ宮崎社長及木村取締役出頭シ前詔  
ノ手段ハ中止シ平常ノ通事業ヲ繼續スル旨ヲ申  
出更ニ深更六日午前二時ニ至リテ若林技師長及  
萩原庶務課長等ハ當警察部ニ出頭ニ第十

三項ノ犠牲者八此ノ際當部ノ選擇ニ委スル旨ヲ依頼  
シ秉レハ茲ニ解決ノ見込ヲ察見スルニ至リタリ更ニ人  
午前三時ニ至リ房傷者側代表委員佐藤安太郎  
ハ私カニ当警察部ニ至リタレハ會社側之房傷性  
件ノ改善ニ努メロ、アルニ際房傷者側ニ讓歩スヘキ  
点ハ肩ヨク讓歩シ永ク一般公衆ニシテ不安ノ念ニ醒  
ラシムルカ如キ事十キ様態説スル所アリテ今委員  
モ其ノ旨ヲ諒トシ拂曉ニ至リ引取リタリ

本日午前十時会社八職互側代表者佐藤安太郎  
外十三名ノ実行委員ヲ招致し上宮崎社長ヨリ  
過般ノ要求事項ニ對スル別紙一回各書ヲ交附尚  
物資的待遇ノ外更ニ進シテ別紙ニフ如キ精神的  
慰安設備(當警察部ノ復讐)ヲ爲スヘタ一場ノ説明ヲ